

令和4年6月定例東温市教育委員会会議録

開会の日時及び場所 令和4年6月29日(水)午後 2時 00分
東温市庁舎 4階 405会議室

議事に出席した委員	教育委員	本田 隆彦
	教育委員	水岡 明美
	教育委員	清家 隆夫
	教育委員	大西 正志

議事に出席した職員	教育長	八木 良
	事務局長	渡部 啓二
	学校教育課長	橋本 武
	保育幼稚園課長	近藤 和明
	生涯学習課長	河端 徳明
	給食センター長	近藤 照雄
	学校教育課長補佐	渡部 昌弘
	学校教育指導主事	東山 淳志
	学校教育課係長	好永 慶一郎

傍聴人 なし

1 開会宣言 (14:00)

渡部補佐 (開会を宣す。)

2 教育長あいさつ (14:00)

八木教育長 最初に本教育委員会の傍聴希望者の確認をさせていただきます。現在傍聴希望者がおられません、途中で傍聴希望者がおられたらご案内するということでしょうか。

委員全員 (意義ない旨伝える)

八木教育長 そうしましたらみなさん、こんにちは。昨日、梅雨空けをし、気が参ってしまいそうなくらいの猛暑の日になっておりますが、本日の定例教育委員会よろしくお願ひいたします。

まず、新型コロナウイルス感染防止についてですが、保育所、幼稚園、小中学校におきましては WITH コロナを見据えて、感染防止対策を取り

ながら、影響を最小限に抑えながら、ほぼ計画通りに教育活動を行っています。教育委員会としましては、これからの季節、熱中症の危険性が高まりますので、感染予防と熱中症対策の両立を図る必要があることから、マスクの着用については、県教委からの通知を参照して、次のように指導をしています。

まず、マスクの着用が不要な場面として、

- ・十分な身体的距離（2 m以上を目安）が確保できる場合
- ・気温・湿度や暑さ指数が高い日
- ・運動場やプール、体育館等を含めた体育の授業や運動部活動、鬼ごっこなど密にならない外遊びやランニングなど離れて行う運動
- ・夏場における登下校時等

では、マスクを外すよう児童生徒に指導するなど、場面に応じたマスクの着用を行うよう各校に通知しています。また、マスクを外すことに不安等を感じる児童生徒には適切な配慮を行うこととしています。これからの季節は、コロナウイルスの感染よりも熱中症の方が、リスクが高いことから少しずつ熱中症対策に軸足を移すよう学校等に指導していきたいと考えています。

次に、この後、各課報告の中でもお知らせいたしますが、5月と6月に行われました、5つの幼稚園、保育所と5校の小学校で運動会を無事に終えることができました。いずれも短縮、縮小しての開催でしたが、子どもたちは力いっぱい走ったり演技をしたりしていました。また、小中学校の集団宿泊研修や重信中学校の京阪神への修学旅行、さらに両中学校が行った松山市での校外学習など、学校の外へ出る行事も着実に元に戻りつつあります。今週末には、川内中学校の3年生が京阪神に修学旅行に出かけますので、無事に帰ってくることを願っています。さらに、先の日曜日行われました第14回東温市民バレーボール大会も17分館の24チーム、役員を入れて291名が参加しまして、無事に終えることができました。このように行事等も少しずつではありますが、コロナ前に近づきつつあります。

さて、一人一台端末が導入されて、1年が経ちました。学校の授業でも一人一台端末を使った学習が随分と定着してきました。使うことを目的とした活用から、学習場面における効果的な活用へと進化しています。また、先々週になりますが、小学校5年生と中学校2年生が、県のCBTシステムを使った愛媛県学力診断調査を実施しました。これは、一人一台端末上で、出題・回答する形式の調査になります。来週には、結果が

分かるそうですので、従来の紙ベースの調査よりも結果と分析が早いです。したがって、学習指導や授業の充実や改善等に素早く役立てられると期待しています。

続きまして、6月議会についてご説明いたします。6月16日・17日に一般質問がありました。質問に立たれた7人の議員さんの内、2人の議員さんが教育委員会関係の質問をされました。主な質問内容は、

- 学校施設における ZEB 化推進を見据えた「エコスクール・プラス事業」の取組に関する事
- 長引くコロナ禍における図書館の利用促進と急速に進展する DX への対応として、電子図書館の導入に関する事
- 子どもたちの健康づくりについて、現在の取組と今後の活動に関する事
- 通学路の危険個所の確認と改善に関する事
- コミュニティ・スクールにおける見守りボランティアの方の保険等に関する事等であります。

教育委員会の答弁につきましては、各課報告の後、関係課長から報告いたします。

結びにあたりまして、委員の皆様方には、来週から、学校訪問のお世話になります。東温市教育の取組について、少しでも気になることがございましたら、ご意見をお出しいただくようお願いいたします。以上、開会のあいさつといたします。本日もよろしくお願いいたします。

3 前回会議録の承認

八木教育長 前回会議録の承認ですが、承認いただけますでしょうか。
委員全員 (意義ない旨伝える)

4 各課報告

橋本課長 (当日資料1、2ページに基づき、学校教育課に関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

近藤課長 (当日資料2、3、4ページに基づき、保育幼稚園課に関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

河端課長 (当日資料4、5、6ページに基づき、生涯学習課に関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

近藤所長 (当日資料6 ページに基づき、学校給食センターに関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

八木教育長 各課からの報告についてご意見ご質問等はございませんでしょうか。

水岡委員 まず1点目、今まで小学校の水泳大会がなかったのですが、7月にあるということで、小学生たちも練習を頑張っていると思いますし、良い大会になったらいいなあと感じております。2点目、学校に対してのアンケートが今までは紙で来ていたのですが、今年からインターネットで回答するようになりました。インターネットだとすぐ終わるしとてもいいと感じました。その中で1点、今まではアンケートということで無記名だったのですが、今年から子どもの名前を書いて学校に対しての評価のアンケートをするようになりました。プラスの面とマイナスの面があると思うのですが、名前を書くことによって正直に書けない欄もあります。わざと子どもの名前を書くようにしたのか教えていただきたいと思っています。

橋本課長 水泳大会の件については、今までコロナ禍の中で大会ができていなかったのですが、感染対策も十分にしながら練習も始めていることだと思っていますし、できることになって良かったと思っております。大会当日はやはり狭い空間にいます。特に着替えのところなんかは密集すると思いますので、そのあたりの感染対策は十分に、無事に大会を終えられるようにしたいと思っております。

東山主事 アンケートの件について、インターネットを使ったアンケートを行っている学校と、まだ紙媒体で行っている学校があると聞いておりますが、働き方改革の観点からも集計に相当な手間と労力を要しますので、インターネットを活用する学校がこの時代ですから増えてきていると思います。そうすると、インターネットでアンケートをとる事自体が保護者の特定、子どもの特定にイコールになってしまいますので、そういった観点から記名という形を取っているものと思います。

本田委員 なんとかならないのでしょうか。学校としては批判もいただいて初めて学校の改善に繋がると思うのですが、なかなか記名して学校への批判というのは書きにくいと思います。対策を取っていただいてアンケートをいただかないと本当の意味の学校改善にならないと思います。

八木教育長 インターネットを介してのアンケート集計ですが、学校で子どもの端末を使う時には確定できるのですが、家庭で QR コード等を使って回答する場合は特定できませんので、名前を書く必要はないということをもた伝えていきたいと思っています。

本田委員 名前を書く書かないは、アンケートに答える人が選択できるようにしないといけないと思います。

八木教育長 いじめ調査の1つにもずっと議論されてきたのですが、今は名前を書かずに調査するというのがスタンダードになってきております。誰かは分からないけど自分のクラスにいじめられていると思っている子がいる。じゃあ、この集団を何とかしよう。というスタンスでやっておりますので、また委員会の方から指導したいと思います。

本田委員 生涯学習課の放課後わくわく教室について、昨年度まで北吉井小学校と川上小学校が対象で、今年は拝志小学校が増えたので良かったなと思っていたら、北吉井小学校がないんです。だんだん学校が増えて行くようにはならないのでしょうか。

河端課長 北吉井小学校につきましては、今年度から業務委託となっております。市の直営ではなくなったので今年の4月からは行事報告には出しておりませんが、実際は実施しております。

本田委員 佐古ダムのボート練習場において、ボート体験教室が行われるようです。これは本市の恒例行事となっておりますが、そういった体験を通して継続して取り組む子どもが増えたらなと感じます。

河端課長 子どもボート体験教室は佐古ダムのボート練習場で開催します。そこは高校か大学のボート部の練習場にもなっておりますので、今回ボート体験をした子どもたちが進学した場合は、ここでの体験を思い出し、東温市の特徴を生かしながら活動していただけるような形になっていけるとと思います。

本田委員 先日中学校の休日の部活動を地域移行に、という方向性が示されましたが、自治体で計画策定をしなければいけないような案になっていたと思います。本市は条件が整えられるのかという不安を持っております。いずれ計画は立てていただけるのですが、実施後も営利目的でのクラブでの活動もあり得る感じでしたが、そうなると保護者の負担が大きくなって希望する子どもたち全員は参加できないということも起こり得るでしょうし、本当に子どもの健全育成に繋がるような指導、プログラムが実施できるのか。また学校と指導者との連携がスムーズに行えるのかどうか。不安なところがたくさんありますが、ぜひ早めに計画を立てていただければと思います。

渡部局長 公立中学校の休日のクラブ活動、体育クラブの地域移行についてですが、令和5年から3年間で集中的に国の方は進めようという動きがあると新聞報道でもされています。休日のクラブ活動の受け皿となってくる

のは、体育関係でいきますと、総合型地域スポーツクラブを国は想定しております。今東温市内には2つ総合型地域スポーツクラブがあり、今年度中には3つ目のクラブができる予定となっております。そういう形で受け皿も広げていく必要がありますし、学校でのニーズも把握する必要がありますし、ニーズと受け皿をうまくマッチングさせるということをしていかないといけない。かなり大変な作業になるのではないかと思います。国が推し進めている施策ですので本市としても何等かの対応はしないといけないのかなと感じております。

八木教育長 ありがとうございます。他にございませんでしょうか。それでは各課からの報告についてのご意見ご質問は終わらせていただきます。

(6月議会の教育委員会に関連した一般質問の答弁について)

橋本課長 (丸山稔議員から「環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設のZEB化の推進について、学校施設におけるZEB化推進を見据えたエコスクールプラス事業の取組についての所見を問う」、野口竜議員から「市長公約にあった健康日本一のまちづくりについて、子どもたちの健康づくりについて現在の取り組み、今後の活動について問う」、「小中学校の登下校について、通学路の危険箇所の確認と改善について問う」、「小中学校の登下校に関して、コミュニティスクールにおける見守りボランティアの方の保険等の対応について問う」についての答弁内容を説明する。)

河端課長 (丸山稔市議から「電子図書館の導入について」の答弁内容を説明する。)

5 議案

議案第41号 東温市教育委員会事務決裁規程の一部改正について

橋本課長 (資料に基づき、議案第41号、東温市教育委員会事務決裁規程の一部改正について説明する。)

八木教育長 ご質問等ございませんでしょうか。ご承認いただけますでしょうか。

委員全員 (承認)

議案第42号 東温市立図書館読書記録帳取扱要綱の制定について

河端課長 (資料に基づき、議案第42号、東温市立図書館読書記録帳取扱要綱の制定について説明する。)

八木教育長 この通帳は東温市以外の図書館でも使えるのですか。

河端課長 東温市本館と分館にそれぞれ印刷機があり、本を借りに行った際にそこで通帳に自分で記帳していただくもので、東温市立図書館に特化したものです。

八木教育長 かぼちゃん号ではどうでしょうか。

河端課長 専用の印刷機はかぼちゃん号には搭載しておりませんので、貸し出し期間中であれば本館又は分館にて記帳ができるという利用となっております。

大西委員 第5条について、最初の1冊は無料とするということですが、文章を読む限りは東温市内に在住するものはずっと無料という感じにこの文章を読んだら感じます。ここは大丈夫なんでしょうか。

河端課長 (1)で、市内在住又は通学する高校生以下の者は無料です。(2)で市内に在住又は通勤若しくは通学する新規申込者も無料ということになるので、新規申込者については無料です。(1)では、市内に在住又は通学する高校生以下の者は何回でも無料ということですが。(2)では、市内在住又は通勤若しくは通学する方の新規でない場合は有料ということになります。

八木教育長 他ございませんか。では承認いただけますでしょうか。

委員全員 (承認)

議案第43号 東温市社会教育委員（兼公民館運営審議会委員）の委嘱について

河端課長 (資料に基づき、議案第43号 東温市社会教育委員（兼公民館運営審議会委員）の委嘱について説明する。)

八木教育長 何かご質問はございませんでしょうか。ご承認いただけますでしょうか。

委員全員 (承認)

6 その他

(1) 教育委員会共催・後援事業について（令和4年5月承諾分）

橋本課長 (資料に基づき、教育委員会共催・後援事業について令和4年5月承諾分を説明する。)

(2) その他の報告事項について

①東温市立幼稚園における満3歳児保育の拡充について

近藤課長 (資料に基づき、東温市立幼稚園における満3歳児保育の拡充について説明する。)

八木教育長 この件につきましてご質問ございませんか。

本田委員 満3歳児保育が広がっていくのは大変いいことだと思いますが、認定こども園の方が広がるのが一番望まれることかと思しますので、そちらの方の拡充をできるだけ早く取り組んでいただけたらと思います。

②学校施設環境改善交付金事業に係る評価の実施について

好永係長 (資料に基づき、学校施設環境改善交付金事業に係る評価の実施について説明する。)

八木教育長 ご質問ございませんか。

本田委員 体育館の照明について、降りてくるのが一時期増えていたのですが、耐震ということでこれからは固定になってくるのですか。

好永係長 そうです。

橋本課長 降りてくる照明は便利なんですけど、故障も多いので、修繕費用もかかります。また、耐震化ということになると、ワイヤで降りるということは完全に固着化されていないということです。方向としては、固定し、さらには省エネにも有効であるということでLED化するということです。

(3) 令和4年8月定例会の日程について

8月定例教育委員会

日時 令和4年8月23日(火) 9時00分から

場所 405会議室

(4) 令和4年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

橋本課長 (資料に基づき、令和4年度要保護準要保護児童生徒の認定について説明する。)

(5) 令和4年5月末現在のいじめ・不登校の状況について

橋本課長 月3分の1以上欠席者における小学校の不登校人数は4名、病気人数は1名、その他人数は1名、小学校の月3分の1以上の欠席者人数は計6名です。中学校の不登校人数は37名、病気人数は6名、その他人数は0名、中学校の月3分の1以上の欠席者人数は計43名です。小中学校の合計の月3分の1以上の欠席者は49名です。

30日以上の不登校は、小学校1名、中学校14名、小中学校の合計は15名です。

非行について該当はありません。

いじめについて、認知件数は小学校 5 件、中学校 5 件、合計 10 件です。認知のきっかけはアンケートにより発見 3 件、本人からの訴え 3 件、保護者からの訴え 4 件です。いじめの解消状況について、解消が小学校 0 件、中学校 0 件、継続は小学校 0 件、中学校 0 件。継続的見守りが小学校 6 件、中学校 12 件で、合計 18 件です。

— 非 公 開 —

八木教育長 本日の審議していただく内容を全て終わりましたので進行を事務局にお返しします。

渡部補佐 (閉会を宣す。)

(午後 3 時 50 分閉会)